

Mat

Chapter 9

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

- 1 καὶ ἐμβὰς εἰς πλοῖον, διεπέρασεν καὶ ἦλθεν εἰς τὴν ἰδίαν
そして 乗り込んで ~に 舟に 渡って そして 来られた ~に (冠詞) ご自分の
[G2532](#) [G1684](#) [G1519](#) [G4143](#) [G1276](#) [G2532](#) [G2064](#) [G1519](#) [G3588](#) [G2398](#)

πόλιν.

町に

[G4172](#)

さて、イエスは舟に乗って海を渡り、自分の町に帰られた。

- 2 καὶ ἰδοὺ, προσέφερον αὐτῷ παραλυτικὸν ἐπὶ κλίνης βεβλημένον;
すると 見よ 連れて-来た 彼の-もとに 中風の-者を ~の上に 床の 横たわった
[G2532](#) [G3708](#) [G4374](#) [G0846](#) [G3885](#) [G1909](#) [G2825](#) [G0906](#)

καὶ ἰδὼν ὁ Ἰησοῦς τὴν πίστιν αὐτῶν, εἶπεν τῷ παραλυτικῷ,
そして 見て (冠詞) イエスは その 信仰を 彼らの 言われた その 中風の-者に
[G2532](#) [G3708](#) [G3588](#) [G2424](#) [G3588](#) [G4102](#) [G0846](#) [G3004](#) [G3588](#) [G3885](#)

Θάρσει, τέκνον; ἀφίενταί σου αἰ ἁμαρτίαι.
元気を-出さない 子よ 赦されて-いる あなたの (冠詞) 罪が

[G2293](#)

[G5043](#)

[G0863](#)

[G4771](#)

[G3588](#)

[G0266](#)

すると、人々が中風の者を床の上に寝かせたままでみもとに運んできた。イエスは彼らの信仰を見て、中風の者に、「子よ、しっかりしなさい。あなたの罪はゆるされたのだ」と言われた。

- 3 καὶ ἰδοὺ, τινες τῶν γραμματέων εἶπαν ἐν ἑαυτοῖς, Οὗτος
すると 見よ ある (冠詞) 律法学者たちが 言った ~の中で 自分たちの-中で この-者は
[G2532](#) [G3708](#) [G5100](#) [G3588](#) [G1122](#) [G3004](#) [G1722](#) [G1438](#) [G3778](#)

βλασφημεῖ!

筈涼を-言っている

[G0987](#)

すると、ある律法学者たちが心の中で言った、「この人は神を汚している」。

- 4 καὶ εἰδὼς ὁ Ἰησοῦς τὰς ἐνθυμήσεις αὐτῶν, εἶπεν, Ἵνα τί
そして 知って (冠詞) イエスは その 考えを 彼らの 言われた なぜ (疑問)
[G2532](#) [G1492](#) [G3588](#) [G2424](#) [G3588](#) [G1761](#) [G0846](#) [G3004](#) [G2443](#) [G5101](#)

ἐνθυμεῖσθε πονηρὰ ἐν ταῖς καρδίαις ὑμῶν?
思うのか 悪い-ことを ~の中で (冠詞) 心の-中で あなたがたの
[G1760](#) [G4190](#) [G1722](#) [G3588](#) [G2588](#) [G4771](#)

イエスは彼らの考えを見抜いて、「なぜ、あなたがたは心の中で悪いことを考えているのか。」

- 5 τί γάρ ἐστίν εὐκοπώτερον, εἰπεῖν, Ἀφίενταί σου αἰ
どちらが いったい であるか やさしいのか 言う-こと 赦されて-いると あなたの (冠詞)
[G5101](#) [G1063](#) [G1510](#) [G2123](#) [G3004](#) [G0863](#) [G4771](#) [G3588](#)

ἁμαρτίαι, ἢ εἰπεῖν. Ἐγειρε καὶ περιπάτει?
罪がと それとも 言う-こと 起きて そして 歩けと

[G0266](#)

[G2228](#)

[G3004](#)

[G1453](#)

[G2532](#)

[G4043](#)

あなたの罪はゆるされた、と言うのと、起きて歩け、と言うのと、どちらがたやすいか。

6 ἵνα δὲ εἰδῆτε ὅτι ἐξουσίαν ἔχει ὁ Υἱὸς
 しかし さて 知る-ように ~とすることを 権威を 持って-いると (冠詞) 人の-子が
[G2443](#) [G1161](#) [G1492](#) [G3754](#) [G1849](#) [G2192](#) [G3588](#) [G5207](#)

τοῦ ἀνθρώπου ἐπὶ τῆς γῆς ἀφιέναι ἁμαρτίας; τότε λέγει
 (冠詞) 人の ~の上で (冠詞) 地の 赦す-ことを 罪を それから 言われた
[G3588](#) [G0444](#) [G1909](#) [G3588](#) [G1093](#) [G0863](#) [G0266](#) [G5119](#) [G3004](#)

τῷ παραλυτικῷ, Ἐγερθεῖς, ἄρῶν σου τὴν κλίνην, καὶ ὕπαγε
 その 中風の-者に 起き上がって 取り-上げなさい あなたの その 床を そして 行きなさい
[G3588](#) [G3885](#) [G1453](#) [G0142](#) [G4771](#) [G3588](#) [G2825](#) [G2532](#) [G5217](#)

εἰς τὸν οἶκόν σου.
 ~に その 家に あなたの
[G1519](#) [G3588](#) [G3624](#) [G4771](#)

しかし、人の子は地上で罪をゆるす権威をもっていることが、あなたがたにわかるために」と言い、中風の者にむかって、「起きよ、床を取り上げて家に帰れ」と言われた。

7 καὶ ἐγερθεῖς, ἀπήλθεν εἰς τὸν οἶκόν αὐτοῦ.
 そして 起き上がって 帰った ~に その 家に 彼の
[G2532](#) [G1453](#) [G0565](#) [G1519](#) [G3588](#) [G3624](#) [G0846](#)

すると彼は起き上がり、家に帰って行った。

8 ἰδόντες δὲ, οἱ ὄχλοι ἐφοβήθησαν, καὶ ἐδόξασαν τὸν Θεόν,
 見て しかし (冠詞) 群衆は 恐れた そして 賛美した (冠詞) 神を
[G3708](#) [G1161](#) [G3588](#) [G3793](#) [G5399](#) [G2532](#) [G1392](#) [G3588](#) [G2316](#)

τὸν δόντα ἐξουσίαν τοιαύτην τοῖς ἀνθρώποις.
 (冠詞) 与えた 権威を このような (冠詞) 人々に
[G3588](#) [G1325](#) [G1849](#) [G5108](#) [G3588](#) [G0444](#)

群衆はそれを見て恐れ、こんな大きな権威を人にお与えになった神をあがめた。

9 Καὶ παράγων ὁ Ἰησοῦς ἐκεῖθεν, εἶδεν ἄνθρωπον καθήμενον
 そして 通りかかれて (冠詞) イエスは そこから 見られた 一人の-人を 座って-いるのを
[G2532](#) [G3855](#) [G3588](#) [G2424](#) [G1564](#) [G3708](#) [G0444](#) [G2521](#)

ἐπὶ τὸ τελώνιον, Μαθθαῖον λεγόμενον, καὶ λέγει αὐτῷ, Ἀκολούθει
 ~の上に その 収税所に マタイという 呼ばれる-者を そして 言われた 彼に 従いなさい
[G1909](#) [G3588](#) [G5058](#) [G3156](#) [G3004](#) [G2532](#) [G3004](#) [G0846](#) [G0190](#)

μοι. καὶ ἀναστὰς, ἠκολούθησεν αὐτῷ.
 わたしに すると 立ち上がって 従った 彼に
[G1473](#) [G2532](#) [G0450](#) [G0190](#) [G0846](#)

さてイエスはそこから進んで行かれ、マタイという人が収税所にすわっているのを見て、「わたしに従ってきなさい」と言われた。すると彼は立ちあがって、イエスに従った。

10 Καὶ ἐγένετο αὐτοῦ ἀνακειμένου ἐν τῇ οἰκίᾳ, καὶ ἰδοὺ, πολλοὶ
 そして 起こった 彼が 食卓について-いる-とき ~で その 家で すると 見よ 多くの
[G2532](#) [G1096](#) [G0846](#) [G0345](#) [G1722](#) [G3588](#) [G3614](#) [G2532](#) [G3708](#) [G4183](#)

τελώναι καὶ ἁμαρτωλοὶ, ἐλθόντες, συνανέκειντο τῷ Ἰησοῦ καὶ τοῖς
 収税人や また 罪人たちが 来て 共に-食卓についた (冠詞) イエスと また (冠詞)
[G5057](#) [G2532](#) [G0268](#) [G2064](#) [G4873](#) [G3588](#) [G2424](#) [G2532](#) [G3588](#)

μαθηταῖς αὐτοῦ.
 弟子たちと 彼の
[G3101](#) [G0846](#)

それから、イエスが家で食事の席についておられた時のことである。多くの取税人や罪人たちがきて、イエスや弟子たちと共にその席に着いていた。

- 11 καὶ ἰδόντες, οἱ Φαρισαῖοι ἔλεγον τοῖς μαθηταῖς αὐτοῦ, Διὰ
そして 見て (冠詞) パリサイ人たちは 言った (冠詞) 弟子たちに 彼の なぜ
[G2532](#) [G3708](#) [G3588](#) [G5330](#) [G3004](#) [G3588](#) [G3101](#) [G0846](#) [G1223](#)
- τί, μετὰ τῶν τελωνῶν καὶ ἀμαρτωλῶν ἐσθίει ὁ
(疑問) ~と共に (冠詞) 取税人たちや また 罪人たちと 食べるのか (冠詞)
[G5101](#) [G3326](#) [G3588](#) [G5057](#) [G2532](#) [G0268](#) [G2068](#) [G3588](#)
- διδάσκαλος ὑμῶν?
先生は あなたがたの
[G1320](#) [G4771](#)

パリサイ人たちはこれを見て、弟子たちに言った、「なぜ、あなたがたの先生は、取税人や罪人などと食事を共にするのか」。

- 12 ὁ δὲ ἀκούσας, εἶπεν, Οὐ χρεῖαν ἔχουσιν οἱ ἰσχύοντες
(冠詞) しかし 聞いて 言われた 必要-ない 必要を 持って-いない (冠詞) 丈夫な-者は
[G3588](#) [G1161](#) [G0191](#) [G3004](#) [G3756](#) [G5532](#) [G2192](#) [G3588](#) [G2480](#)
- ἰατροῦ, ἀλλ' οἱ κακῶς ἔχοντες.
医者や そうではなく (冠詞) 病んで-いる 者たちが
[G2395](#) [G0235](#) [G3588](#) [G2560](#) [G2192](#)

イエスはこれを聞いて言われた、「丈夫な人には医者はいらない。いるのは病人である。」

- 13 πορευθέντες δὲ, μάθετε τί ἐστίν, ἤλεος θέλω, καὶ οὐ
行って しかし 学びなさい 何かを であるか あわれみを 望む であって ~でなく
[G4198](#) [G1161](#) [G3129](#) [G5101](#) [G1510](#) [G1656](#) [G2309](#) [G2532](#) [G3756](#)
- θυσίαν: οὐ γὰρ ἦλθον καλέσαι δικαίους, ἀλλὰ ἀμαρτωλοῦς,
いけにえを ~ない なぜなら 来たのだ 招く-ために 正しい-者を-でなく そうでなく 罪人たちを
[G2378](#) [G3756](#) [G1063](#) [G2064](#) [G2564](#) [G1342](#) [G0235](#) [G0268](#)

『わたしが好むのは、あわれみであって、いけにえではない』とはどういう意味か、学んでください。わたしがきたのは、義人を招くためではなく、罪人を招くためである」。

- 14 Τότε προσέρχονται αὐτῷ οἱ μαθηταὶ Ἰωάννου, λέγοντες, Διὰ
その-時 近づいて-来た 彼の-もとに (冠詞) 弟子たちが ヨハネの 言って なぜ
[G5119](#) [G4334](#) [G0846](#) [G3588](#) [G3101](#) [G2491](#) [G3004](#) [G1223](#)
- τί ἡμεῖς καὶ οἱ Φαρισαῖοι νηστεύομεν <πολλά>, οἱ δὲ
(疑問) 私たちや また (冠詞) パリサイ人は 断食するのに 多く (冠詞) しかし
[G5101](#) [G1473](#) [G2532](#) [G3588](#) [G5330](#) [G3522](#) [G4183](#) [G3588](#) [G1161](#)
- μαθηταὶ σου οὐ νηστεύουσιν?
弟子たちは あなたの ~ない 断食しないのか
[G3101](#) [G4771](#) [G3756](#) [G3522](#)

そのとき、ヨハネの弟子たちがイエスのところにきて言った、「わたしたちとパリサイ人たちが断食をしているのに、あなたの弟子たちは、なぜ断食をしないのですか」。

15	καὶ	εἶπεν	αὐτοῖς	ὁ	Ἰησοῦς,	Μὴ	δύναται	οἱ	
	そこで	言われた	彼らに	(冠詞)	イエスは	まさか	できる-だろうか	(冠詞)	
	G2532	G3004	G0846	G3588	G2424	G3361	G1410	G3588	
	υἱοὶ		τοῦ	νυμφῶνος	πενθεῖν	ἐφ’	ὅσον	μετ’	αὐτῶν
	花婿の-友人たちが		(冠詞)	花婿の-家の	悲しむ-ことが	~の間	~である限り	~と共に	彼らと
	G5207		G3588	G3567	G3996	G1909	G3745	G3326	G0846
	ἐστίν	ὁ	νυμφίος?	ἐλεύσονται	δὲ	ἡμέραι	ὅταν	ἀπαρθῇ	ἀπ’
	いる	(冠詞)	花婿が	来る-でしょう	しかし	日々が	~の時	取り去られる	~から
	G1510	G3588	G3566	G2064	G1161	G2250	G3752	G0522	G0575
	αὐτῶν	ὁ	νυμφίος,	καὶ	τότε	νηστεύσουσιν.			
	彼らから	(冠詞)	花婿が	その-時に	その-時	断食する-でしょう			
	G0846	G3588	G3566	G2532	G5119	G3522			

するとイエスは言われた、「婚礼の客は、花婿と一緒にいる間は、悲しんでおられようか。しかし、花婿が奪い去られる日が来る。その時には断食をするであろう。

16	οὐδεὶς	δὲ	ἐπιβάλλει	ἐπιβλημα	ράκους	ἀγνάφου	ἐπὶ	ἱματίῳ		
	だれも	しかし	つけない	当て-布を	縮んで-いない	新しい-布の	~の上に	古い-着物に		
	G3762	G1161	G1911	G1915	G4470	G0046	G1909	G2440		
	παλαιῶ;	αἶρει		γὰρ	τὸ	πλήρωμα	αὐτοῦ	ἀπὸ	τοῦ	ἱματίου,
	古い	引き-裂く-からである	なぜなら	その	当て-布が	その	~から	その	着物から	
	G3820	G0142		G1063	G3588	G4138	G0846	G0575	G3588	G2440
	καὶ	χεῖρον	σχίσμα	γίνεται.						
	そして	もっと-ひどい	裂け目が	できる						
	G2532	G5501	G4978	G1096						

だれも、真新しい布ぎれで、古い着物につきを当てはしない。そのつきぎれは着物を引き破り、そして、破れがもっとひどくなるから。

17	οὐδὲ	βάλλουσιν	οἶνον	νέον	εἰς	ἀσκούς	παλαιούς;	εἰ	δὲ
	また~ない	入れない	ぶどう酒を	新しい	~の中に	古い-革袋に	古い	もし	しかし
	G3761	G0906	G3631	G3501	G1519	G0779	G3820	G1487	G1161
	μή γε	ρήγγνυται	οἱ	ἀσκοί,	καὶ	ὁ	οἶνος	ἐκχεῖται,	καὶ
	そうでないなら	裂ける	(冠詞)	革袋が	そして	(冠詞)	ぶどう酒も	流れ出す	そして
	G1490	G4486	G3588	G0779	G2532	G3588	G3631	G1632	G2532
	οἱ	ἀσκοὶ	ἀπόλλυται.	ἀλλὰ	βάλλουσιν	οἶνον	νέον	εἰς	
	(冠詞)	革袋も	だめに-なる	そうでなく	入れる	ぶどう酒を	新しい	~の中に	
	G3588	G0779	G0622	G0235	G0906	G3631	G3501	G1519	
	ἀσκούς	καινούς,	καὶ	ἀμφότεροι	συντηροῦνται.				
	新しい-革袋に	新しい	そうすれば	両方とも	保たれる				
	G0779	G2537	G2532	G0297	G4933				

だれも、新しいぶどう酒を古い皮袋に入れはしない。もしそんなことをしたら、その皮袋は張り裂け、酒は流れ出るし、皮袋もむだになる。だから、新しいぶどう酒は新しい皮袋に入れるべきである。そうすれば両方とも長もちがするであろう」。

18 Ταῦτα αὐτοῦ λαλοῦντος αὐτοῖς, ἰδοὺ, ἄρχων εἷς ἐλθὼν,
 これらの-ことを 彼が 話して-いる-時 彼らに 見よ 指導者が 一人の 来て
[G3778](#) [G0846](#) [G2980](#) [G0846](#) [G3708](#) [G0758](#) [G1520](#) [G2064](#)

προσεκύνει αὐτῷ, λέγων, ὅτι Ἡ θυγάτηρ μου ἄρτι ἐτελεύτησεν;
 ひれ伏した 彼に 言って (接続詞) (冠詞) 娘が 私の ちょうど-今 死にました
[G4352](#) [G0846](#) [G3004](#) [G3754](#) [G3588](#) [G2364](#) [G1473](#) [G0737](#) [G5053](#)

ἀλλὰ ἐλθὼν, ἐπίθεσ τὴν χεῖρά σου ἐπ’ αὐτήν, καὶ
 しかし 来て 置いて-ください その 手を あなたの ~の上に 彼女の-上に そうすれば
[G0235](#) [G2064](#) [G2007](#) [G3588](#) [G5495](#) [G4771](#) [G1909](#) [G0846](#) [G2532](#)

ζήσεται.
 生きる-でしょう
[G2198](#)

これらのことを彼らに話しておられると、そこにひとりの会堂司がきて、イエスを拝して言った、「わたしの娘がただ今死にました。しかしおいでになって手をその上においてやって下さい。そうしたら、娘は生き返るでしょう」。

19 καὶ ἐγερθεῖς, ὁ Ἰησοῦς ἠκολούθει αὐτῷ, καὶ οἱ μαθηταὶ
 そして 起き上がって (冠詞) イエスは 従われた 彼に また (冠詞) 弟子たちも
[G2532](#) [G1453](#) [G3588](#) [G2424](#) [G0190](#) [G0846](#) [G2532](#) [G3588](#) [G3101](#)

αὐτοῦ.
 彼の
[G0846](#)

そこで、イエスが立って彼について行かれると、弟子たちも一緒に行った。

20 Καὶ ἰδοὺ, γυνὴ αἰμορροῦσα δώδεκα ἔτη, προσελθοῦσα ὀπισθεν, ἥψατο
 すると 見よ 女が 出血に-苦しむ 十二 年の-間 近づいて-来て 後ろから 触れた
[G2532](#) [G3708](#) [G1135](#) [G0131](#) [G1427](#) [G2094](#) [G4334](#) [G3693](#) [G0680](#)

τοῦ κρασπέδου τοῦ ἱματίου αὐτοῦ.
 (冠詞) ふさに (冠詞) 衣の 彼の
[G3588](#) [G2899](#) [G3588](#) [G2440](#) [G0846](#)

するとそのとき、十二年間も長血をわずらっている女が近寄ってきて、イエスのうしろからみ衣のふさにさわった。

21 ἔλεγεν γὰρ ἐν ἑαυτῇ, Ἐὰν μόνον ἄψωμαι τοῦ
 言って-いた-からである なぜなら ~の中で 自分の-中で もし ただ 触れれば (冠詞)
[G3004](#) [G1063](#) [G1722](#) [G1438](#) [G1437](#) [G3440](#) [G0680](#) [G3588](#)

ἱματίου αὐτοῦ, σωθήσομαι.
 衣に 彼の 救われる-でしょうと
[G2440](#) [G0846](#) [G4982](#)

み衣にさわりさえすれば、なおしていただけるだろう、と心の中で思っていたからである。

22 ὁ δὲ Ἰησοῦς, στραφεὶς καὶ ἰδὼν αὐτήν, εἶπεν, Θάρσει,
 (冠詞) しかし イエスは 振り向いて そして 見て 彼女を 言われた 元気を-出しなさい
[G3588](#) [G1161](#) [G2424](#) [G4762](#) [G2532](#) [G3708](#) [G0846](#) [G3004](#) [G2293](#)

θύγατερ; ἡ πίστις σου σέσωκέν σε. καὶ ἐσώθη ἡ γυνὴ
 娘よ (冠詞) 信仰が あなたの 救った あなたを そして 救われた その 女は
[G2364](#) [G3588](#) [G4102](#) [G4771](#) [G4982](#) [G4771](#) [G2532](#) [G4982](#) [G3588](#) [G1135](#)

ἀπὸ τῆς ὥρας ἐκείνης.
 ~から その 時から その
[G0575](#) [G3588](#) [G5610](#) [G1565](#)

イエスは振り向いて、この女を見て言われた、「娘よ、しっかりしなさい。あなたの信仰があなたを救ったのです」。するとこの女はその時に、いやされた。

23 καὶ ἔλθὼν ὁ Ἰησοῦς εἰς τὴν οἰκίαν τοῦ ἄρχοντος, καὶ ἰδὼν
 そして 来て (冠詞) イエスは ~に その 家に その 指導者の そして 見て
[G2532](#) [G2064](#) [G3588](#) [G2424](#) [G1519](#) [G3588](#) [G3614](#) [G3588](#) [G0758](#) [G2532](#) [G3708](#)

τοὺς αὐλητὰς καὶ τὸν ὄχλον θορυβοῦμενον,
 (冠詞) 笛吹きたちと また (冠詞) 群衆が 騒いで-いるのを
[G3588](#) [G0834](#) [G2532](#) [G3588](#) [G3793](#) [G2350](#)

それからイエスは司の家に着き、笛吹きどもや騒いでいる群衆を見て言われた。

24 ἔλεγεν, Ἄναχωρεῖτε. οὐ γὰρ ἀπέθανεν τὸ κοράσιον, ἀλλὰ
 言われた 立ち去りなさい なぜなら ~である 死んで-いない その 少女は そうでなく
[G3004](#) [G0402](#) [G3756](#) [G1063](#) [G0599](#) [G3588](#) [G2877](#) [G0235](#)

καθεύδει. καὶ κατεγέλων αὐτοῦ.
 眠って-いる すると 嘲笑った 彼を
[G2518](#) [G2532](#) [G2606](#) [G0846](#)

「あちらへ行っていないさい。少女は死んだのではない。眠っているだけである」。すると人々はイエスをあざ笑った。

25 ὅτε δὲ ἐξεβλήθη ὁ ὄχλος, εἰσελθὼν, ἐκράτησεν τῆς χειρὸς
 しかし すると 追い出された (冠詞) 群衆が 入って つかんだ その 手を
[G3753](#) [G1161](#) [G1544](#) [G3588](#) [G3793](#) [G1525](#) [G2902](#) [G3588](#) [G5495](#)

αὐτῆς, καὶ ἠγέρθη τὸ κοράσιον.
 彼女の すると 起き上がった その 少女は
[G0846](#) [G2532](#) [G1453](#) [G3588](#) [G2877](#)

しかし、群衆を外へ出したのち、イエスは内へは行って、少女の手をお取りになると、少女は起きあがった。

26 καὶ ἐξῆλθεν ἡ φήμη αὕτη εἰς ὅλην τὴν γῆν ἐκείνην.
 そして 出た その 噂が この ~に 全ての その 地に その
[G2532](#) [G1831](#) [G3588](#) [G5345](#) [G3778](#) [G1519](#) [G3650](#) [G3588](#) [G1093](#) [G1565](#)

そして、そのうわさがこの地方全体にひろまった。

27 Καὶ παράγοντι ἐκεῖθεν τῷ Ἰησοῦ, ἠκολούθησαν <αὐτῷ> δύο τυφλοὶ,
 そして 通りかかる-とき そこから (冠詞) イエスに 従った 彼に 二人の 盲人が
[G2532](#) [G3855](#) [G1564](#) [G3588](#) [G2424](#) [G0190](#) [G0846](#) [G1417](#) [G5185](#)

κράζοντες καὶ λέγοντες, Ἐλέησον ἡμᾶς, υἱὸς Δαυίδ.
 叫びながら そして 言って あわれんで-ください 私たちを ダビデの-子よ ダビデの
[G2896](#) [G2532](#) [G3004](#) [G1653](#) [G1473](#) [G5207](#) [G1138](#)

そこから進んで行かれると、ふたりの盲人が、「ダビデの子よ、わたしたちをあわれんで下さい」と叫びながら、イエスについてきた。

28 ἔλθόντι δὲ εἰς τὴν οἰκίαν, προσῆλθον αὐτῷ οἱ
 入って-来た-とき しかし ~に その 家に 近づいて-来た 彼の-もとに (冠詞)
[G2064](#) [G1161](#) [G1519](#) [G3588](#) [G3614](#) [G4334](#) [G0846](#) [G3588](#)

τυφλοὶ, καὶ λέγει αὐτοῖς ὁ Ἰησοῦς, Πιστεύετε ὅτι δύναμαι
 盲人たちが そして 言われた 彼らに (冠詞) イエスは 信じるか ~ということをして できると
[G5185](#) [G2532](#) [G3004](#) [G0846](#) [G3588](#) [G2424](#) [G4100](#) [G3754](#) [G1410](#)

τοῦτο ποιῆσαι? λέγουσιν αὐτῷ, Ναί, Κύριε.
 これを する-ことが 言った 彼に はい 主よ
[G3778](#) [G4160](#) [G3004](#) [G0846](#) [G3483](#) [G2962](#)

そしてイエスが家にはいられると、盲人たちがみもとにきたので、彼らに「わたしにそれができると信じるか」と言われた。彼らは言った、「主よ、信じます」。

29 τότε ἦψατο τῶν ὀφθαλμῶν αὐτῶν, λέγων, Κατὰ τὴν πίστιν
 その時 触れられた (冠詞) 目に 彼らの 言って ~に応じて その 信仰に
[G5119](#) [G0680](#) [G3588](#) [G3788](#) [G0846](#) [G3004](#) [G2596](#) [G3588](#) [G4102](#)

ὕμῶν γενηθήτω ὑμῖν.
 あなたがたの なるように あなたがたに
[G4771](#) [G1096](#) [G4771](#)

そこで、イエスは彼らの目にさわって言われた、「あなたがたの信仰どおり、あなたがたの身になるように」。

30 καὶ ἠνεώχθησαν αὐτῶν οἱ ὀφθαλμοί; καὶ ἐνεβριμήθη αὐτοῖς
 すると 開いた 彼らの (冠詞) 目が そして 厳しく-戒められた 彼らに
[G2532](#) [G0455](#) [G0846](#) [G3588](#) [G3788](#) [G2532](#) [G1690](#) [G0846](#)

ὁ Ἰησοῦς, λέγων, Ὁρατε μηδεὶς γινωσκέτω.
 (冠詞) イエスは 言って 気をつけなさい だれにも 知られては-ならない
[G3588](#) [G2424](#) [G3004](#) [G3708](#) [G3367](#) [G1097](#)

すると彼らの目が開かれた。イエスは彼らをきびしく戒めて言われた、「だれにも知れないように気をつけなさい」。

31 οἱ δὲ ἐξεληθόντες, διεφήμισαν αὐτὸν ἐν ὅλῃ τῇ γῆ ἐκεῖνῃ.
 (冠詞) しかし 出て-行って 広めた 彼の-ことを ~に 全ての その 地に その
[G3588](#) [G1161](#) [G1831](#) [G1310](#) [G0846](#) [G1722](#) [G3650](#) [G3588](#) [G1093](#) [G1565](#)

しかし、彼らは出て行って、その地方全体にイエスのことを言いひろめた。

32 Αὐτῶν δὲ ἐξερχομένων, ἰδοὺ, προσήνεγκαν αὐτῷ <ἄνθρωπον> κωφὸν,
 彼らが しかし 出て-行く-とき 見よ 連れて-来た 彼の-もとに 一人の-人を 口の-きけない
[G0846](#) [G1161](#) [G1831](#) [G3708](#) [G4374](#) [G0846](#) [G0444](#) [G2974](#)

δαιμονιζόμενον.
 悪霊につかれた
[G1139](#)

彼らが出て行くと、人々は悪霊につかれたおしをイエスのところに連れてきた。

33 καὶ ἐκβληθέντος τοῦ δαιμονίου, ἐλάλησεν ὁ κωφός. καὶ
 そして 追い出された-とき その 悪霊が 話した その 口の-きけない-者が そして
[G2532](#) [G1544](#) [G3588](#) [G1140](#) [G2980](#) [G3588](#) [G2974](#) [G2532](#)

ἐθαύμασαν οἱ ὄχλοι, λέγοντες, Οὐδέποτε ἐφάνη οὕτως ἐν
 驚いた (冠詞) 群衆は 言って 今まで-一度も 現れた-ことがない このように ~で
[G2296](#) [G3588](#) [G3793](#) [G3004](#) [G3763](#) [G5316](#) [G3779](#) [G1722](#)

τῷ Ἰσραήλ.
 (冠詞) イスラエルに
[G3588](#) [G2474](#)

すると、悪霊は追い出されて、おしが物を言うようになった。群衆は驚いて、「このようなことがイスラエルの中で見られたことは、これまで一度もなかった」と言った。

34 οἱ δὲ Φαρισαῖοι ἔλεγον, Ἐν τῷ ἄρχοντι
 (冠詞) しかし パリサイ人たちは 言った ~によって (冠詞) 悪霊の-かしらに-よって
[G3588](#) [G1161](#) [G5330](#) [G3004](#) [G1722](#) [G3588](#) [G0758](#)

τῶν δαιμονίων ἐβάλλει τὰ δαιμόνια.
 (冠詞) 悪霊どもの 追い出して-いるのだ (冠詞) 悪霊どもを
[G3588](#) [G1140](#) [G1544](#) [G3588](#) [G1140](#)

しかし、パリサイ人たちは言った、「彼は、悪霊どものかしらによって悪霊どもを追い出しているのだ」。

